

地域住宅生産者グループ

南相馬市小高建設業建築協会

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
相双 絆プロジェクト「南相馬の家」	相双

グループの特徴とメッセージ

小高建設業建築協会は 南相馬市小高区に事業所を置く 工務店のネットワークグループです。会員の全ての事業所が福島第1原子力発電所の事故による警戒区域内となり被災者になりました。

私たちグループは これまで hope 計画、市営住宅の建設、大規模公共建築等の木工事等に協会として参加。そして現在 被災者避難生活中にもかかわらず応急仮設住宅の公募から 建設工事（現在まで200戸）を行っています。

地元の復興は 「地元の企業自らが 立ち上がらなければ ならない！」との強い思いで 復興と再建を お手伝いさせていただきます。

グループの基本情報	
グループ名称	南相馬市小高建設業建築協会
所在地	南相馬市原町区西町3-453-2
結成年月	2001年4月
グループ形態	任意団体
主たる業態	施工
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計 29 社 原木供給 : 2 社 製材 : 3 社 建材流通 : 3 社 プレカット : 2 社 設計 : 3 社 施工 : 13 社 その他 : 3 社
代表者名	南相馬市小高建設業建築協会 復興住宅担当：玉川 敬
主な受賞歴・活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> ～平成 23 年まで長期優良住宅先導事業採択（実績 5 棟） 小高町づくり研究会 応急仮設住宅建設事業（200 戸）

地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,000～1,500 万円
価格の基準面積	120 m ²
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、浄化槽工事、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）	
建設戸数*（木造戸建）	50 戸
うち地域材活用の住宅	30 戸
うち長期優良住宅	5 戸
グループとしての施工実績	あり 200 戸
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	200 戸対応予定
自由記入欄（上記以外の実績等）	500 万円以上の大～中規模リフォーム工事を 30 戸程度受注（年間）

*参画する施工業者の建設戸数の合計 280 戸

連絡窓口			
担当者名	有) 玉川建築工業所 玉川 敬	メール	tama98@lares.dti.ne.jp
電話番号	0244-26-8364	F A X	0244-26-8365
ホームページ			
自由記入欄			

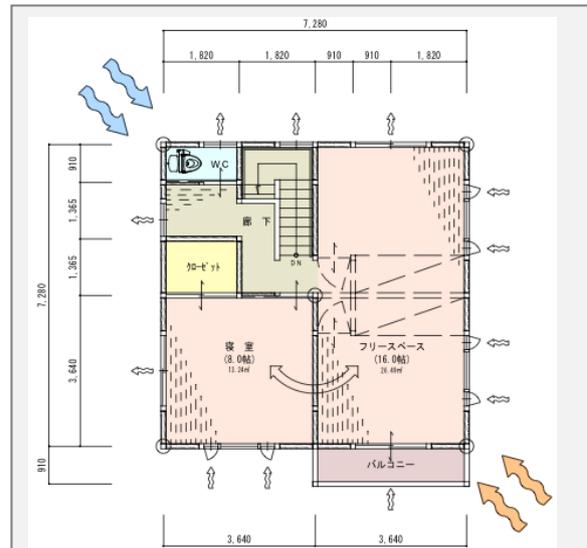
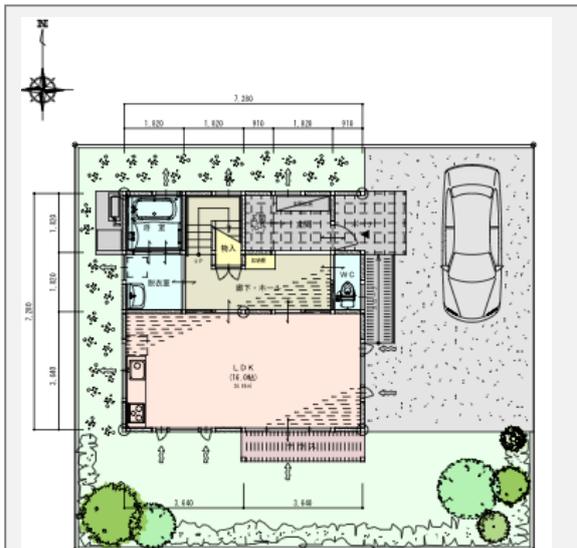
地域型復興住宅

相双 絆プロジェクト「南相馬の家」

地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 地元工務店による顔の見える家づくり

- ・県産材を使った増改築や移築が可能な健康住宅。
- ・地元での信頼信用で培われてきた技術で 品質の保証と安心安全を提供。
- ・部材の一元化と仕様の明快化システム化 仕様の共有化でコスト削減。リーズナブルでスピーディ 長期優良住宅の仕様の標準化と 保証の提供。
- ・敷地造成時の除染と資材の線量確認。除染技術の提供。



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階:51.34㎡ 2階:52.99㎡
設計	(有)桂建築設計事務所	施工	南相馬市小高建設業建築協会
施工費	税込) 1250万円	備考	「ふくしまの家」復興住宅プロポザール

設計方法や地域材活用に関する特徴

■ ケース・スタディー・ゼロ・ハウス

ゼロから成長していく住宅は 地元ならではの長期にわたるきめ細やかな対応が可能です。計画からメンテナンス、リフォーム/リノベーションまで 安心安全を提供します。

■ 安心安全住宅。

地元工務店による 安心と信頼の目に見える仕事の提供。。 第三者（設計事務所）の監理による安全の確保。

主に活用している地域材について

地域材の名称	福島県産材
樹種	杉、アカマツ
産地	福島県会津地方
認証制度等	合法木材供給事業者
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では地域産材を 50%以上活用した住宅を供給します。長期優良住宅仕様同等以上の構造を目指します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■ 木造在来工法による自由な構造と 県産材による安心安全住宅

- ・ 人に優しい バリアフリー性能、自然派素材の活用による
- ・ 床材は 県産材の杉無垢材 30mmを使い 柔らかな優しい質感。
- ・ 高断熱、耐震等級 2 の 安心安全仕様（長期優良住宅仕様）
- ・ 地元工務店による 長期のメンテナンス。
- ・ 再生可能エネルギーの使用と 相談。

応急仮設住宅建設工事での仕様 < 内観イメージ >



地域住宅生産者グループ

南相馬市小高建設業建築協会

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

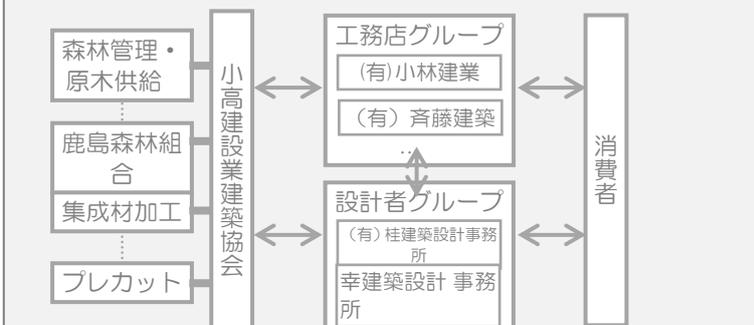
■ 福島県内森林組合による大規模供給体制

・森林組合窓口による 県内の森林組合ネットワークによる木材 プレカットの供給対応が整っています。
 応急仮設住宅でも この方針による対応実績があります。



施工実績

南相馬市小高建設業建築協会の体制



内観イメージ



1 施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■ 住宅相談会から 住宅見回り隊まで

- ・ まずは 会員工務店の信頼 自らの復興を見てください。私たち地元工務店 自らが被災者なので 傷みを分かち合える仲間です。
- ・ 被災者救援事業として 住宅相談会を毎時 行います。
- ・ 仮設住宅等への 訪問、相談説明会の開催。
- ・ 出来上がった住宅の内覧会。
- ・ 住宅略歴作成による 維持・メンテナンス点検の案内。
- ・ 見回り隊として 代表工務店 10 社が いつでもどこでも ご相談に 承ります。
- ・ 第三者としての建築事務所からの 管理・監修 相談会も行います。

内観イメージ



内観イメージ

